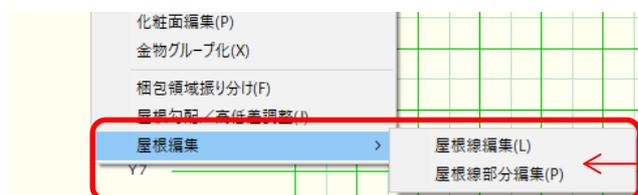
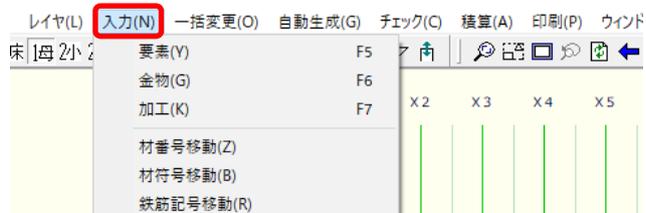


領域要素の編集に対応

◆屋根線編集について

V18 より屋根レイヤの〔入力 - 領域編集〕から屋根線の編集ができるようになりました。

<V17>



Ver 17. 0 までは〔入力 - 屋根編集〕で屋根線の編集を行っていました。

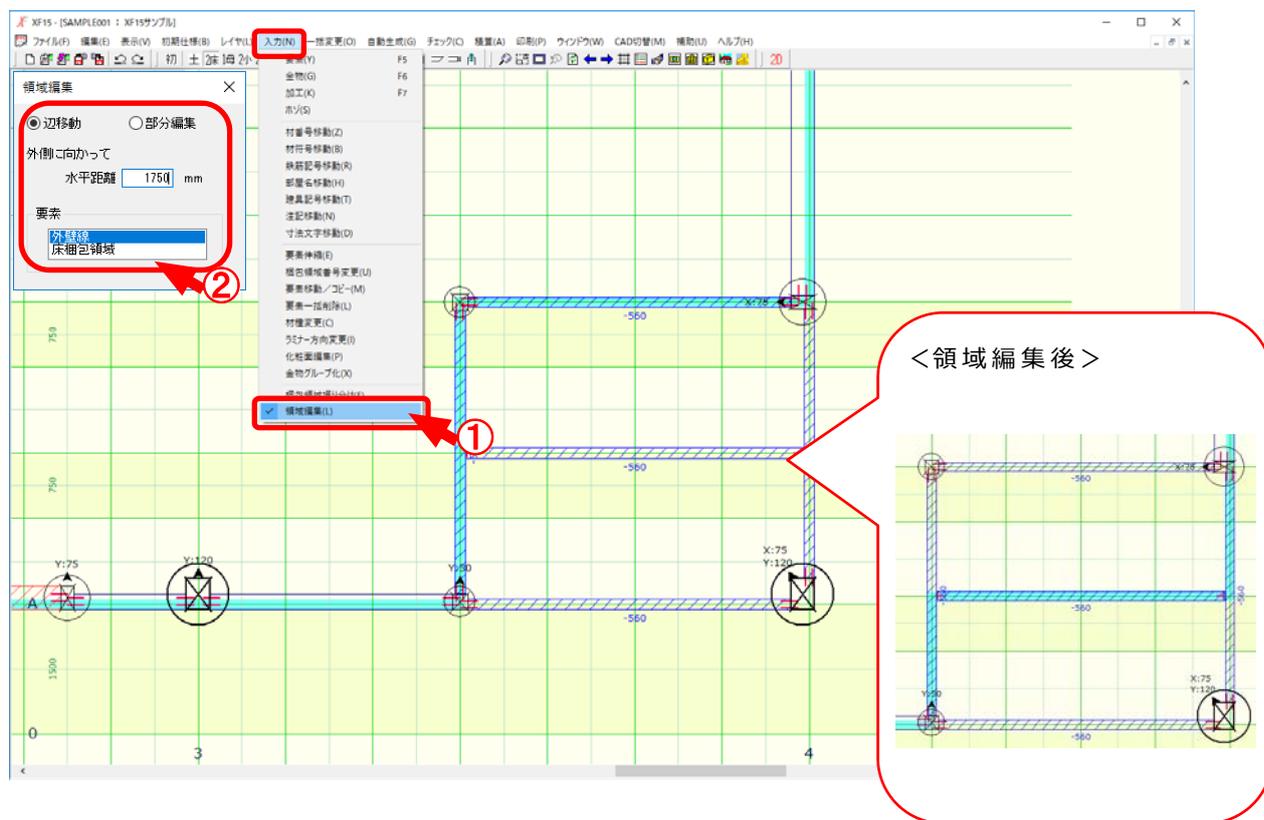


<V18>



Ver 18. 0 から〔入力 - 領域編集〕で屋根線の編集ができるようになりました。

領域要素の編集に対応



入力ー領域編集では、梱包領域や屋根等の領域線を移動し、形状を変更します。

① [入力ー領域編集]をクリックします。

② 「領域編集」の画面が表示されます。

「辺移動」か「部分編集」を選択します。

・水平距離：基準となる位置からの移動距離を直接入力で設定します。

+ 数値を入力すると、基準となる位置から建物外側に向かって数値分伸びます。

- 数値を入力すると、基準となる位置から建物内側に向かって数値分縮みます。

・要素：領域を編集する要素を選択します。



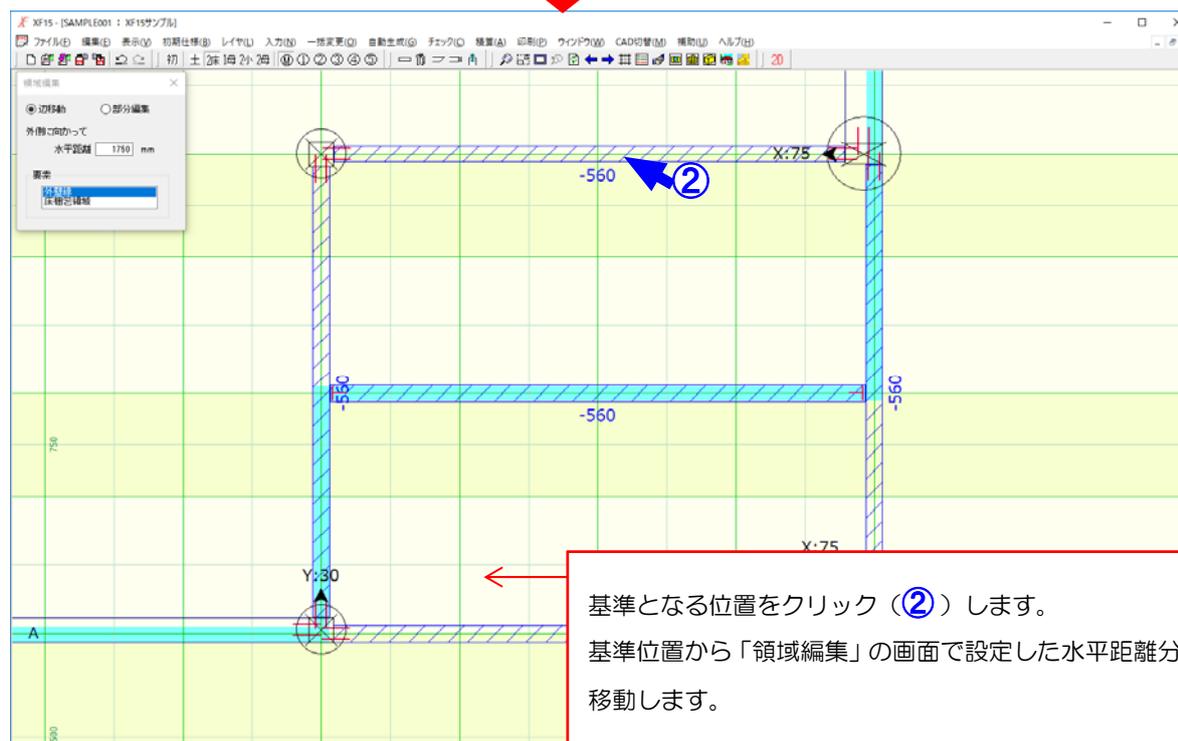
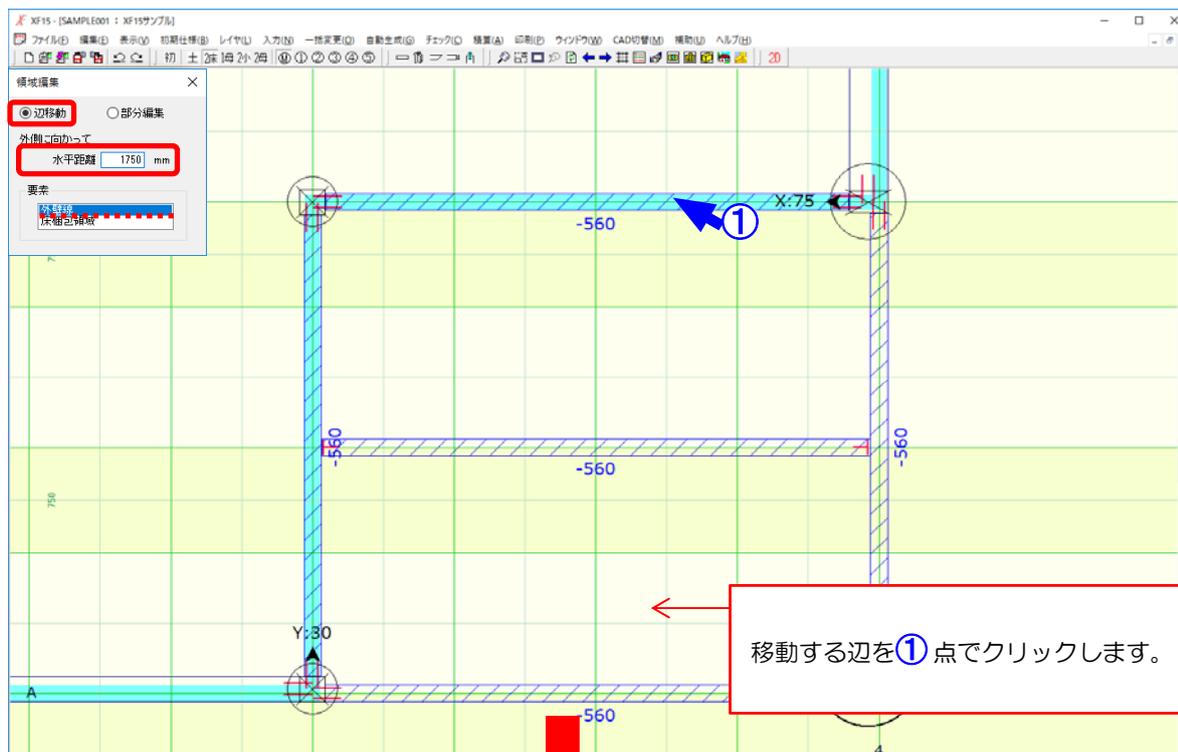
外壁線、梱包領域、地回線、屋根線の領域を編集することができます。

領域要素の編集に対応

〈辺移動〉

「領域編集」の画面で、「辺移動」を選択します。

水平距離を設定し、「要素」で編集する要素を選択します。

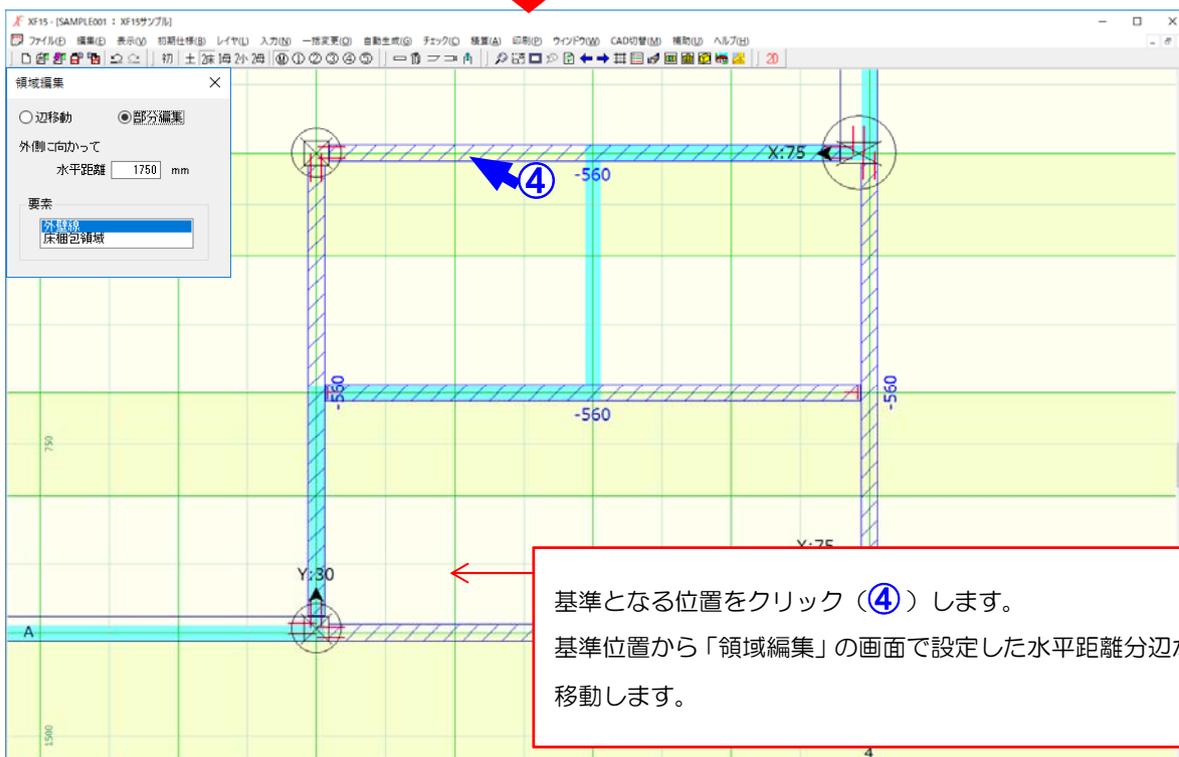
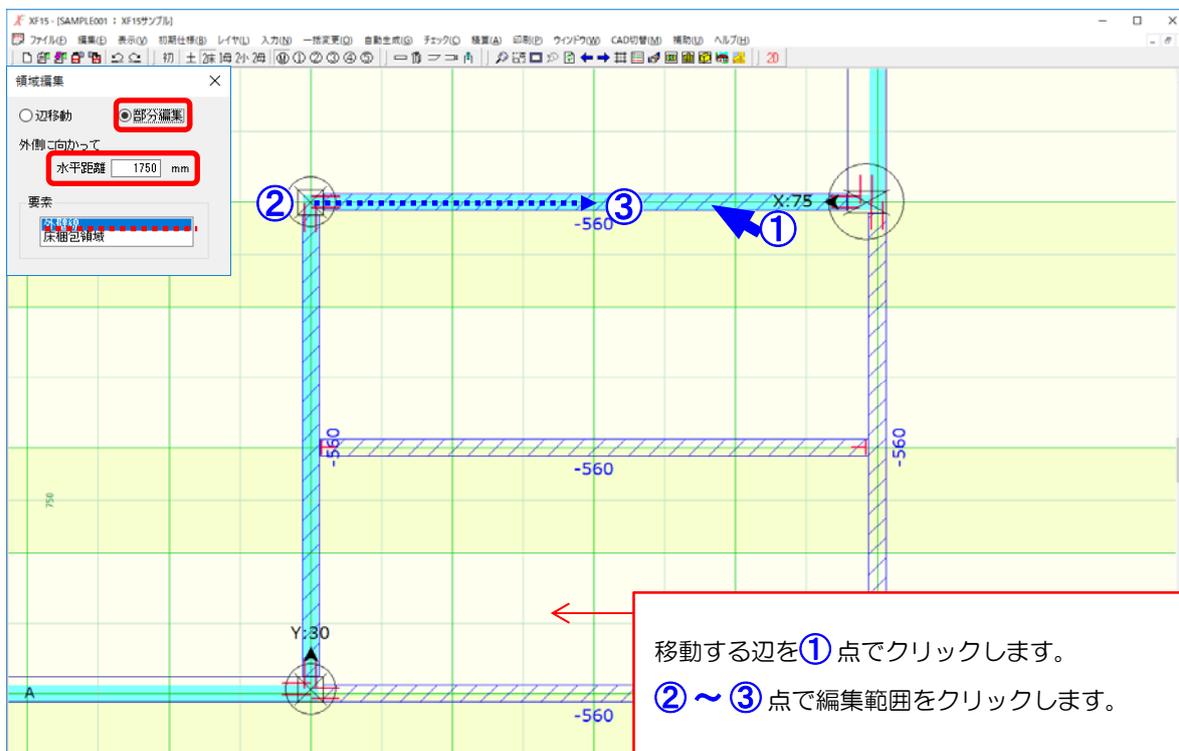


領域要素の編集に対応

〈部分編集〉

「領域編集」の画面で、「部分編集」を選択します。

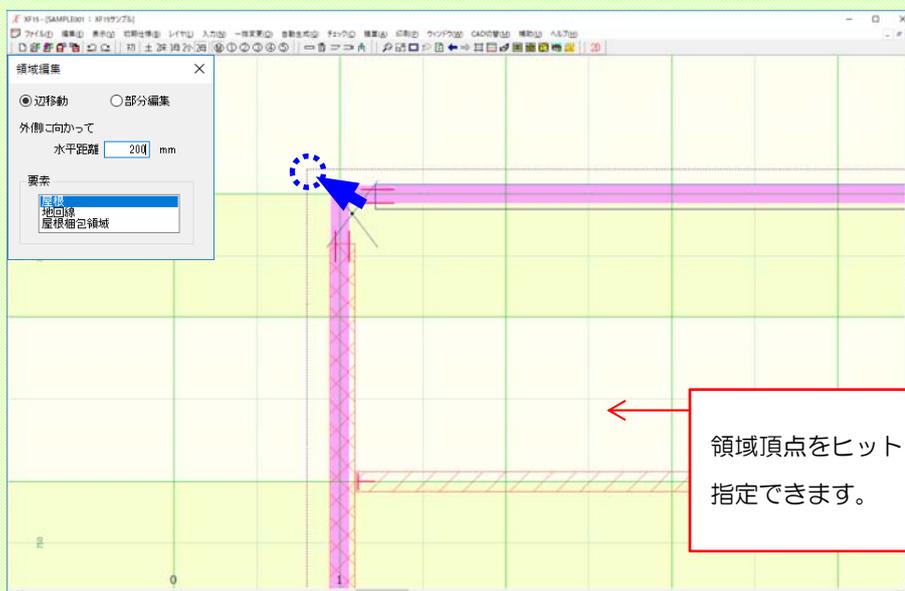
水平距離を設定し、「要素」で編集する要素を選択します。



領域要素の編集に対応



領域編集で基準となる位置を指定する際、領域頂点、領域外周線とグリッド線の交点がヒットできます。



領域頂点をヒットして、基準位置が指定できます。

